

令和4年度下半期（令和4年10月1日から令和5年3月31日まで）における小平市下水道事業の業務の状況

1 事業の概況

令和4年度の下半期は、処理水量は11,969,672立方メートルで、前年同期の11,871,496立方メートルに比べ98,176立方メートル（0.8%）増加しました。

また、収益的収支の主な収入である下水道使用料は1,080,434千円となり、前年同期の1,088,286千円に比べ7,852千円（0.7%）減少しました。資本的収支の主な収入である企業債は、下半期で803,600千円となり、前年同期の381,200千円に比べ422,400千円（110.8%）増加しました。

収益的収支の主な支出は、流域下水道維持管理負担金738,417千円です。資本的収支の主な支出は、管渠建設改良費1,099,675千円、企業債償還金263,704千円です。

2 経理の状況

(1) 収益的収支の状況

(単位：円・%)

収入					支出				
区分	予算現額	下半期執行額	決算額	執行率	区分	予算現額	下半期執行額	決算額	執行率
営業収益	2,976,956,000	1,326,543,974	2,910,087,276	97.8	営業費用	3,755,444,000	3,124,803,615	3,613,346,140	96.2
下水道使用料	2,158,269,000	1,080,434,264	2,163,819,230	100.3	管渠費	358,780,000	243,568,298	327,610,430	91.3
雨水処理負担金	818,204,000	245,706,000	745,706,000	91.1	流域下水道維持管理負担金	1,064,963,000	738,416,929	998,125,591	93.7
受託事業収益	1,000	0	0	0.0	総係費	304,845,000	121,023,622	265,815,353	87.2
その他営業収益	482,000	403,710	562,046	116.6	減価償却費	2,021,749,000	2,021,747,813	2,021,747,813	100.0
営業外収益	1,330,756,000	1,331,440,560	1,332,735,381	100.1	資産減耗費	5,107,000	46,953	46,953	0.9
受取利息及び配当金	226,000	1,249,109	1,351,982	598.2	営業外費用	109,318,000	63,645,405	107,921,041	98.7
他会計負担金	40,588,000	38,972,000	38,972,000	96.0	支払利息	90,165,000	44,494,572	88,770,208	98.5
長期前受金戻入	1,288,761,000	1,291,160,038	1,291,160,038	100.2	消費税及び地方消費税	18,986,000	18,985,500	18,985,500	100.0
雑収益	1,181,000	59,413	1,251,361	106.0	雑支出	167,000	165,333	165,333	99.0
-	-	-	-	-	予備費	65,000	0	0	0.0
-	-	-	-	-	予備費	65,000	0	0	0.0
合計	4,307,712,000	2,657,984,534	4,242,822,657	98.5	合計	3,864,827,000	3,188,449,020	3,721,267,181	96.3

(2) 資本的収支の状況

(単位：円・%)

収入					支出				
区分	予算現額	下半期執行額	決算額	執行率	区分	予算現額	下半期執行額	決算額	執行率
企業債	1,137,800,000	803,600,000	803,600,000	70.6	建設改良費	1,758,119,000	1,205,615,604	1,276,243,051	72.6
企業債	1,137,800,000	803,600,000	803,600,000	70.6	管渠建設改良費	1,518,075,000	1,099,675,450	1,129,590,765	74.4
国庫補助金	129,820,000	104,401,000	104,401,000	80.4	流域下水道費	240,044,000	105,940,154	146,652,286	61.1
国庫補助金	129,820,000	104,401,000	104,401,000	80.4	固定資産購入費	1,377,000	756,800	1,293,600	93.9
都補助金	6,491,000	5,219,000	5,219,000	80.4	固定資産購入費	1,377,000	756,800	1,293,600	93.9
都補助金	6,491,000	5,219,000	5,219,000	80.4	企業債償還金	490,684,000	263,703,722	490,683,467	100.0
他会計負担金	301,208,000	131,495,000	231,495,000	76.9	企業債償還金	490,684,000	263,703,722	490,683,467	100.0
他会計負担金	301,208,000	131,495,000	231,495,000	76.9	投資	300,000,000	300,000,000	300,000,000	100.0
-	-	-	-	-	基金造成費	300,000,000	300,000,000	300,000,000	100.0
-	-	-	-	-	予備費	9,495,000	0	0	0.0
-	-	-	-	-	予備費	9,495,000	0	0	0.0
合計	1,575,319,000	1,044,715,000	1,144,715,000	72.7	合計	2,559,675,000	1,770,076,126	2,068,220,118	80.8

3 補正予算の状況

令和4年度下半期の補正の主な内容は次のとおりです。

< 1号補正 >

小川駅西口地区市街地再開発事業において、小川駅西口地区市街地再開発組合が施行する下水道整備工事のスケジュールの見直しに伴い、本整備工事に係る公共施設管理者負担金を減額するとともに、その財源となる企業債を減額しました。

(単位：千円)

収入（資本的収入）				支出（資本的支出）			
区分	当初予算額	補正額	補正後予算額	区分	当初予算額	補正額	補正後予算額
企業債	1,272,500	△ 134,700	1,137,800	建設改良費	1,892,819	△ 134,700	1,758,119
企業債	1,272,500	△ 134,700	1,137,800	管渠建設改良費	1,652,775	△ 134,700	1,518,075

令和5年度小平市下水道事業の経営方針及び予算の概要

1 事業の経営方針

小平市の下水道事業においては、標準耐用年数（50年）を迎える下水道施設が増え、更新投資の増大が見込まれる一方、人口減少等の要因により、使用料収入の減も予測されることから、将来的な経営状況の悪化が懸念されます。

そこで、小平市下水道事業では、令和元年度に地方公営企業法を適用し、経営状況や資産の状況を的確に把握することができる公営企業会計方式を採用しました。

今後は公営企業会計に基づく各種経営指標を活用しながら、限られた予算の中で最大限の事業効果を発揮するよう効率的な事業投資を行うことで、浸水対策や地震対策、老朽化対策等の課題に対応しつつ、さらなる経営基盤の強化を目指します。

令和5年度は、小平市第二次下水道プラン（計画期間：令和3年度から令和12年度）の3年目として、重点施策となる、「地震対策」、「施設の老朽化対策」などを引き続き実施します。

「地震対策」では、一橋学園駅の東側、学園幹線において下水道管渠耐震化工事を行います。「施設の老朽化対策」では、仲町処理分区の管路調査に加えて、主に学園・喜平処理分区の改築工事等を行います。

引き続き、市民の皆様へ安定した下水道サービスを提供するため、より一層の経営の健全化に努めてまいります。

2 予算の概要

(1) 収益的収支の状況

(単位：千円)

収入（下水道事業収益）				支出（下水道事業費用）			
区分	令和5年度	令和4年度	比較	区分	令和5年度	令和4年度	比較
営業収益	2,958,492	2,976,956	△ 18,464	営業費用	3,744,400	3,745,509	△ 1,109
下水道使用料	2,123,740	2,158,269	△ 34,529	管渠費	314,438	348,845	△ 34,407
雨水処理負担金	834,294	818,204	16,090	流域下水道 維持管理負担金	1,056,740	1,064,963	△ 8,223
受託事業収益	1	1	0	総係費	348,007	318,722	29,285
その他営業収益	457	482	△ 25	減価償却費	2,013,215	2,007,872	5,343
営業外収益	1,327,816	1,330,756	△ 2,940	資産減耗費	12,000	5,107	6,893
受取利息及び配当金	2,889	226	2,663	営業外費用	130,076	109,318	20,758
他会計負担金	41,096	40,588	508	支払利息	105,076	99,318	5,758
長期前受金戻入	1,282,649	1,288,761	△ 6,112	消費税及び 地方消費税	25,000	10,000	15,000
雑収益	1,182	1,181	1	予備費	10,000	10,000	0
-	-	-	-	予備費	10,000	10,000	0
合計	4,286,308	4,307,712	△ 21,404	合計	3,884,476	3,864,827	19,649

(2) 資本的収支の状況

(単位：千円)

収入（資本的収入）				支出（資本的支出）			
区分	令和5年度	令和4年度	比較	区分	令和5年度	令和4年度	比較
企業債	1,054,900	1,272,500	△ 217,600	建設改良費	1,662,818	1,892,819	△ 230,001
企業債	1,054,900	1,272,500	△ 217,600	管渠建設改良費	1,316,883	1,652,775	△ 335,892
国庫補助金	85,002	129,820	△ 44,818	流域下水道費	345,935	240,044	105,891
国庫補助金	85,002	129,820	△ 44,818	固定資産購入費	794	872	△ 78
都補助金	12,625	6,491	6,134	固定資産購入費	794	872	△ 78
都補助金	12,625	6,491	6,134	企業債償還金	498,399	490,684	7,715
他会計負担金	264,610	301,208	△ 36,598	企業債償還金	498,399	490,684	7,715
他会計負担金	264,610	301,208	△ 36,598	投資	600,000	300,000	300,000
-	-	-	-	基金造成費	600,000	300,000	300,000
-	-	-	-	予備費	10,000	10,000	0
-	-	-	-	予備費	10,000	10,000	0
合計	1,417,137	1,710,019	△ 292,882	合計	2,772,011	2,694,375	77,636

※資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額1,354,874千円については、過年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額48,688千円、過年度分損益勘定留保資金40,363千円、当年度分損益勘定留保資金742,566千円及び建設改良積立金523,257千円で補てんします。